

平成23年度事業報告書

実施事業等会計

【継続事業1】 鳥取県口腔総合保健センター運営事業

(1) 障がい者歯科診療事業

より専門性の高い歯科診療が要求される障がい者歯科診療について、専属の会員1名を配置し、毎週木曜日の午後に診療を行った。

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
診療日数	3	2	5	4	3	4
受診者数	34	29	65	58	38	61

※ 受診者数はのべ人数

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
診療日数	4	2	4	2	5	5	43	3.6
受診者数	48	26	54	27	46	59	545	45.4

(2) 口腔疾患予防措置及び歯科相談事業

会員の輪番制で、毎週火曜日の午後に、フッ化物塗布、初期う蝕（むし歯）の処置等の歯科疾患予防措置・保健指導及び各種相談の受付・助言を行った。

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
診療日数	4	4	4	4	4	3
受診者数	19	5	6	18	17	13

※ 受診者数はのべ人数

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
診療日数	4	5	4	3	4	3	46	3.8
受診者数	14	10	10	8	13	18	151	12.6

(3) 歯科健康診断事業

共済組合・事業所健保組合から委託を受け、本会が健康診断実施契約を締結、会員に協力を依頼し、診断票による診査と結果に基づく保健指導を行った。

また、事業所健保組合から健康教育に関する研修会の講師依頼があり、歯科衛生士1名を講師として派遣した。

区 分	受託件数	受診者数
共済組合	2	129
事業所健保組合	4	226

【継続事業2】 歯科医学・医術の振興、歯科保健の推進及び普及啓発・コンクール並びに調査研究、適切な歯科医療管理の指導、歯科医療情報の提供を行い、公衆衛生の普及向上に資する事業

(1) 歯科医学・医術振興事業

① 鳥取県歯科法医学会

歯科大学の教授や著名な臨床医を講師に迎え、時代に即した歯科医学をテーマに講義を受ける学会を開催した。

今年度は、歯科医学における個人識別の知識を深め、警察の身元不明者捜索等に寄与することを目的とする歯科法医学会（3年に1回程度開催）を開催した。

日 時	平成23年12月4日（日）10:00～15:00	
会 場	鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館	
演 題	東日本大震災における身元照合作業の現実	
講 師	岩手医科大学解剖学講座機能形態学分野 教授 藤村 朗氏	
参加者数	会員23名 海上保安署6名	鳥取県警49名 県危機管理局1名 } 合計79名

② HIV陽性者の歯科治療従事者を対象とした講演会・研修会

全国的なHIV感染者の増加を踏まえ、鳥取県内における歯科診療の体制作りの一環として、歯科医師・歯科衛生士・看護師を対象に講演会、研修会（実習）を鳥取県HIV/AIDS歯科医療連絡協議会、アボットジャパン(株)と共同で開催した。

《 東部会場 》

日 時	平成23年9月25日（日）9:30～12:50	
会 場	鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館	
演 題	9:30～10:20 歯科・口腔外科に必要なエイズ学 大阪大学名誉教授 元鳥取大学医学部教授 栗村 敬氏	
講 師	10:30～11:20 歯科治療と Standard Precautions 患者さんと医療従事者の双方を守る安全と安心の体制 日本HIV歯科医療研究会 副理事長 前田憲昭氏	
	11:30～12:00 HIV感染症の診断薬と針刺事故対策 アボットジャパン(株) 学術情報部 中島俊彦氏	
	12:00～12:50 Standard Precautions への1歩 ～バリアテクニック～ 医療法人社団皓歯会 歯科衛生士主任 藤本千夏氏	
参加者数	会員46名 鳥大関係者25名	歯科衛生士28名 その他9名 } 合計108名

《 西部会場 》

日 時	平成23年11月23日（水）9:00～15:30	
会 場	米子市西町 36-1 鳥取大学医学部記念講堂	
演 題	9:00～10:00 歯科・口腔外科に必要なエイズ学	
講 師	大阪大学名誉教授 元鳥取大学医学部教授 栗村 敬氏	

	10:00～11:00 歯科治療と Standard Precautions 患者さんと医療従事者の双方を守る安全と安心の体制 日本H I V 歯科医療研究会 副理事長 前田憲昭氏
	11:00～11:50 H I V 感染症の診断薬と針刺事故対策 アボットジャパン(株) 学術情報部 中島俊彦氏
	12:00～13:00 Standard Precautions の概念 神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科 教授 溝部潤子氏
	13:30～15:30 実習 Standard Precautions のバリアテクニック 同 溝部潤子氏
参加者数	会員 16名 歯科衛生士 37名 } 鳥大関係者 29名 その他 24名 } 合計 106名

③ 在宅医療推進研修会

県内の介護施設、歯科診療所の従事者を対象として、要介護者・施設入所者の口腔ケアに関する知識習得、訪問診療における医療連携のあり方など、地域医療の充実を目指した研修会を鳥取県歯科衛生士会と共同で開催した。

日 時	平成24年3月4日(日) 10:00～15:00
会 場	鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館
演 題	認知症の方の食の支援 ～認知症の方においしく食事をしていただくために～
講 師	東京歯科大学オーラルメディシン・口腔外科学講座 東京都豊島区歯科医師会 豊島区口腔保険センター あぜりあ歯科診療所 東京都健康長寿医療センター研究所 枝広あや子氏
参加者数	会員 26名 歯科衛生士 33名 } 福祉関係者 27名 病院・行政関係者 9名 } 合計 95名

(2) 歯科保健活動助成事業

県内の歯科保健推進のため、鳥取県歯科衛生士会に活動助成金として20万円を交付した。

(3) 歯科保健推進事業

① 県民歯科保健公開講座（鳥取県補助事業／県民カレッジ連携講座）

県民を対象として、正しい歯科保健知識を普及するため、歯と口の健康に関する基本的な知識を分かりやすく説明する講座を開催した。

日 時	平成23年11月10日(木) 10:00～12:30
会 場	鳥取市尚徳町 101-5 とりぎん文化会館 第1会議室
テ マ	子どもの口腔機能向上について
演 題	お子様のお口は大丈夫ですか?? ～すこやかな成長を願って～
講 師	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科歯科矯正学分野 教授 山城 隆氏
参加者数	一般 20名 保育園等 5名 県市町村関係 5名 } 会員 9名 歯科衛生専門学生 29名 } 合計 68名

② 鳥取県口腔衛生関係者研修会

県内の保育士、養護教諭等を対象として、子どもの歯科保健指導の充実を図ることを目的に口腔衛生に関する知識を習得する研修会を鳥取県及び(社)母子保健推進会議と共同で開催した。

日 時	平成23年8月4日(木) 10:20~15:00		
会 場	鳥取市尚徳町 101-5 とりぎん文化会館 第1会議室		
演 題	子どもの口腔機能向上について		
講 師	たけざわ歯科医院 院長 竹澤保政先生 いけぐち歯科クリニック 院長 池口直子先生		
参加者数	保育園等9名	学校関係14名	県市町村関係23名 歯科関係39名 歯科衛生専門学生70名 各種団体5名 } 合計160名

③ むし歯予防フッ化物洗口事業 (鳥取県からの受託事業)

生えだての永久歯をむし歯から守るため、県内の保育園等23園(東部6園、中部3園、西部14園)を対象として、フッ化物洗口法(うがい)を実施できる体制を整備した。具体的には、鳥取県版フッ化物洗口マニュアルを作成し、園職員勉強会・保護者説明会の開催、洗口開始日での指導及び開始後の巡回指導を行った。

④ 健口食育プロジェクト事業 相談先体制整備 (鳥取県からの受託事業)

鳥取県が実施する標記プロジェクト事業のうち、相談先の体制整備として、子どもの口腔機能向上協力医認定講習会の開催及び園歯科医師が保育所などで健康教育を実施するための歯科健康教育媒体の作成等を行った。

日 時	平成23年10月10日(月) 10:00~15:00		
会 場	鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館		
演 題	子どもの口腔機能向上について		
講 師	昭和大学歯学部口腔衛生学講座 教授 向井美恵氏		
参加者数	会員44名	衛生士他31名	言語聴覚士2名 管理栄養士3名 合計80名

(4) 歯科保健普及啓発事業

① 歯の衛生週間相談事業 (鳥取県からの受託事業)

歯の衛生週間(6月4日から10日までの7日間)の日曜日に県民を対象として、歯の衛生に関する正しい知識の普及啓発と歯科疾患の早期発見を目的に、無料で歯についての各種相談(歯みがき、歯並び矯正、粘膜疾患等)、口腔検診、歯石除去、フッ化物塗布を東・中・西部地区の3か所で、地区歯科医師会と共同で開催した。

区 分	東 部	中 部	西 部
日 時	平成23年6月5日(日) 10:00 ~ 15:00	平成23年6月5日(日) 9:00 ~ 11:30	平成23年6月5日(日) 10:00 ~ 14:00
会 場	鳥取県歯科医師会館	鳥取県中部歯科医師会館	鳥取県西部歯科医師会館
参加者数	386	322	582
歯科医師	55	23	27
歯科衛生士	24	19	35

(5) 歯科保健コンクール事業

① よい歯のコンクール事業

生涯を通して歯科保健に対する関心を高め、県民の健康増進を図るため、親子・高齢者・小学校6年生を対象として、鳥取県と協力（親子・高齢者）しながら公正な審査を実施し、被表彰者を決定・表彰、公表した。

《 親子のよい歯のコンクール 》

区 分	一次(地区)審査		二次(県)審査		最 優 秀		優 秀	
	父子	母子	父子	母子	父子	母子	父子	母子
東部地区	4	3	1	1	—	—	1	—
中部地区	2	4	0	1	—	—	1	—
西部地区	4	5	1	1	—	—	1	1
合 計	10	12	2	3	—	—	3	1

最優秀 …… 鳥取県知事表彰

優 秀 …… 鳥取県歯科医師会長表彰

《 高齢者のよい歯のコンクール 》

区 分	予備審査		地区審査		最 優 秀		優 秀	
	65～74歳	75歳以上	65～74歳	75歳以上	65～74歳	75歳以上	65～74歳	75歳以上
東部地区	1	2	1	1	—	—	1	1
中部地区	2	2	1	1	—	—	1	1
西部地区	7	10	1	1	1	1	—	—
合 計	10	14	3	3	1	1	2	2

最優秀 …… 鳥取県知事表彰

優 秀 …… 鳥取県歯科医師会長表彰

《 小学校6年生のよい歯のコンクール 》

区 分	地区審査		最 優 秀		優 秀	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
東部地区	15	20	1	—	—	1
中部地区	13	15	—	1	1	—
西部地区	18	25	—	—	1	1
合 計	46	60	1	1	2	2

最優秀、優秀 …… 鳥取県歯科医師会長表彰

② 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール、歯・口の健康啓発標語コンクール事業

学童期からの歯科保健意識の定着と、より一層の公衆衛生の機運醸成を図るため、県内の小中学校から公募し、公正な審査を実施、被表彰作品を決定・表彰した。その後、作品は、東・中・西部地区ごとに公共施設等に展示した。

なお、最優秀作品は、(社)日本学校歯科医会・(社)日本歯科医師会の主催する全国コンクールに応募した。

《 募集状況 》

区 分	図 画 ・ ポ ス タ ー				ポ ス タ ー		標 語	
	小学校低学年		小学校高学年		中 学 校		小中学校	
	参加校	作品数	参加校	作品数	参加校	作品数	参加校	作品数
東部地区	14	143	6	35	5	26	41	970
中部地区	21	116	5	24	0	0	17	163
西部地区	9	67	7	59	5	40	17	142
合 計	44	326	18	118	10	66	75	1275

《 審査結果 》

区 分	図 画 ・ ポ ス タ ー						ポ ス タ ー		
	小学校低学年			小学校高学年			中 学 校		
	最優秀	優秀	佳作	最優秀	優秀	佳作	最優秀	優秀	佳作
東部地区	1	6	5	1	3	1	1	3	2
中部地区	1	7	37	1	3	5	0	0	0
西部地区	1	5	10	1	5	10	1	2	2
合 計	3	18	52	3	11	16	2	5	4

区 分	標 語		
	小 中 学 校		
	最優秀	優秀	佳作
東部地区	1	4	27
中部地区	1	1	5
西部地区	2	3	10
合 計	4	8	42

最優秀 …… 鳥取県歯科医師会長表彰（各区分から1作品の計4作品）

（6）歯科医療管理事業

① 医療管理講演会

会員及び医院スタッフ等を受講対象として、医療安全対策、危機管理対策、法的知識、接遇マナーなど受診しやすい診療所を目指すため、診療所運営全般に関する講演会を開催した。

日 時	平成24年2月26日（日）10：30～14：30
会 場	鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館
演 題	歯科医療の選択 ～受動から能動へ～
講 師	日本大学松戸歯学部保健医療政策学 教授 笹井啓史氏
参加者数	会員44名 医院スタッフ4名 合計48名

② 保険診療指導

診療所を受診される方々に適正な保険診療による安心・安全な歯科医療を提供するため、制度改正や届出様式、取扱要領等の最新情報を会員へ周知した。

③ 歯科医療会員調査事業

かかりつけ歯科医機能を充実させ、よりよい診療所を目指すため、会員の診療形態・意識・保険制度改正時の対応状況などを調査した。

(7) 歯科医療情報提供事業

県内の会員歯科医院マップ、歯と口の健康、休日夜間歯科診療案内、イベント予定など、総合的な歯科医療情報を提供するホームページの運営を行った。併せて、本会の活動を内外に周知する広報誌「鳥歯会報」を年6回発行し、会員及び関係機関に配布した。

【継続事業3】 歯科衛生士養成所運営事業（鳥取県からの受託事業）

鳥取県から、歯科衛生士としての必要な知識及び技能を習得させる3年制専門学校（鳥取県立歯科衛生専門学校／1年生34名、2年生29名、3年生24名）の運営委託を受け、本会の会館2階に併設されている県の校舎で、施設設備の保全及び生徒の授業に関する事務等を行った。

【継続事業4】 歯科技工士養成所運営助成事業

県内における歯科技工分野の人材育成を支援するため、県内に唯一設置されている鳥取歯科技工専門学校に対して、運営費の助成（350万円）を行った。

その他会計

【その他の主要な事業以外の事業】

(1) 社員の福利厚生事業

① 会員フェスティバル

会員相互の親睦交流、健康増進、心身リフレッシュのため、健康に関する講演会やスポーツ、懇親会を全国歯科医師国民健康保険組合鳥取県支部、鳥取県歯科医師連盟と共同で開催した。

《 第一部 各地区対抗親睦野球大会 》

日 時	平成23年8月27日（土）9：30～15：00		
会 場	米子市久米町 米子市営湊山球場		
第1試合	◎西部チーム	／ 中部チーム	17：8
第2試合	東部チーム	／ ◎西部チーム	4：5
第3試合	◎東部チーム	／ 中部チーム	30：0

《 第二部 健康講演会 》

日 時	平成23年8月27日（土）17:00～18:00
会 場	米子市明治町125 米子ワシントンホテルプラザ
演 題	古事記の郷・山陰
講 師	多羅尾整治氏
参加者数	会員63名 その他16名 合計79名

《 第三部 懇親会 》

日 時	平成23年8月27日（土）18:30～20:30
会 場	米子市明治町125 米子ワシントンホテルプラザ
アトラクション	野球大会表彰、歯科国保組合健康表彰、マグロ解体ショー、福引
参加者数	会員98名 来賓4名 事務局11名 合計113名

《 同好会行事 》

日 時	平成23年8月28日（日）
会 場	西伯郡南都町萩名753 グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部
参加者数	17名

② 同好会助成事業

会員の同好会活動の活性化を図るため、野球同好会とゴルフ同好会にそれぞれ8万円の経費の助成を行った。

(2) 中国・四国地区歯科医師会連合会関連事業

今年度は当番県になっており、第62回中国地区歯科医学大会をはじめ、役員連絡協議会及び担当学会議、口腔公衆衛生協議会、歯科衛生士養成機関連絡会議、親睦野球大会を開催した。

《 第35回中国地区口腔公衆衛生協議会 》

日 時	平成23年7月21日（木）14:00～
会 場	鳥取市今町2-153 ホテルニューオータニ鳥取

《 平成23年度中国地区歯科衛生士養成機関連絡協議会 》

日 時	平成23年8月6日（土）13:00～
会 場	鳥取市今町2-153 ホテルニューオータニ鳥取

《 中国地区歯科医師会 親睦野球大会 》

日 時	平成23年10月1日（土）～2日（日）
会 場	前夜祭 10月1日（土）19:00～ 鳥取市永楽温泉町403 ホテルモナーク鳥取
	野球大会 10月2日（日） 8:30～ 鳥取市布勢146-1 コカ・コーラウエストスポーツパーク

《 平成23年度第1回中国地区歯科医師会連合会 役員・担当者連絡協議会 》

日 時	平成23年10月22日（土）14:00～
会 場	鳥取市今町2-153 ホテルニューオータニ鳥取

《 第62回中国地区歯科医学大会 》

日 時	平成23年10月22日(土)～23日(日)
会 場	第1日目 記念式典並びに功労者表彰式、懇親会 10月22日(土) 16:40～ 鳥取市今町2-153 ホテルニューオータニ鳥取 第2日目 歯科医学大会 10月23日(日) 10:00～16:00 鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館

法人会計

【法人の管理業務】

総会・理事会の開催、資産・負債の管理、事務局の運営など、法人の事業の管理を行った。